

## 質問に対する回答書

業務名:企第 1号 妙高市起業家創業支援・関係人口創出連携プロジェクト

番号	項目	質問内容	回答
1	仕様書 5. 業務内容 (1) 起業・創業支援 ①創業支援セミナー	回数 (4回以上) と対象 (15人程度) の捉え方についてご教示ください。次の①②③のいずれかのイメージでしょうか。 ① 1回完結のセミナーを4回以上開催する (参加者は各回異なる 15人程度×回数) ② 4回以上にわたる連続セミナーを開催する (参加者は固定の 15人程度) ③ 上記①②の中間的なイメージ	②のイメージでおります。 しかし、より効果的な方法がございましたら①～③いずれの提案でも問題ございません。
2	仕様書 5. 業務内容 (1) 起業・創業支援 ①創業支援セミナー	セミナーの集客のために活用できる既存のチャンネル (SNS 等含む) や手法はありますか。また、集客にあたり貴市のご協力はいただけますでしょうか (ご協力いただける場合、どのような方法が考えられますでしょうか)。	市の HP や SNS (Facebook、LINE や Instagram) 等がございます。 集客に当たり上記のツールを活用し情報発信を行う他、地元商工団体に対する周知や地元メディアへの情報発信等を行う予定です。
3	仕様書 5. 業務内容 (1) 起業・創業支援 ②ビジネスプラン作成ワークショップ	回数 (5回以上) の捉え方についてご教示ください。次の①②③のいずれかのイメージでしょうか。 ① 1回完結のワークショップを5回以上開催する ② 5回以上にわたる連続ワークショップを開催する ③ 上記①②の中間的なイメージ	②のイメージでおります。 しかし、より効果的な方法がございましたら①～③いずれの提案でも問題ございません。

4	仕様書 5. 業務内容 (1) 起業・創業支援 ③上記②参加者への伴走支援	回数 (35 回以上) の捉え方についてご教示ください。1 人の方に何回程度の伴走支援を行うといったなど、回数の内訳や具体の仕様などはございますでしょうか。	1 人につき何回程度というような具体的な仕様はございません。効果的な提案をお願いします。
5	仕様書 5. 業務内容 (2) 関係人口創出・拡大 ①MYOKO BASE CAMP を活用したイベント開催、②首都圏の官民共創施設を活用したイベント開催、③首都圏と妙高を連携したイベントの実施	「原則現地開催 (状況に応じてオフラインも可)」とはどのようなイメージでしょうか。現地開催にオンラインを加えたハイブリット基本としつ、状況によっては純粋な現地開催のみでオンラインの要素は不要、ということでしょうか。	現地開催を原則としておりますが、オンラインとのハイブリット開催など、より効果的な手法があれば提案いただきたいという趣旨です。 なお、仕様にある (状況に応じてオフラインも可) は (状況に応じてオンラインも可) の誤りにつき、仕様書を訂正させていただきます。
6	仕様書 5. 業務内容 (2) 関係人口創出・拡大①MYOKO BASE CAMP を活用したイベント開催、②首都圏の官民共創施設を活用したイベントの開催、③首都圏と妙高連携イベントの実施	各イベントの開催にあたり、例えば、ふるさと回帰支援センターなど、首都圏での集客にご協力いただける組織・団体の想定はございますでしょうか。	これまで妙高市の関係人口創出拡大事業に関わっていただいた首都圏の企業等に幅広く周知したいと考えています。
7	過年度の本事業の実施状況や実績等	提案の検討に当たり、過年度の本事業の実施状況や実績等はホームページ等で閲覧可能でしょうか。	当市は本事業を初めて実施するため実績等はございません。